

地域密着、  
身近な話題を  
体験取材!

まちかど

特派員だより

## 放課後のもう一つの居場所

私が取材したのは、「児童館こどもの城」です。子どもが小さい頃はよく行っていたという人も多いのではないのでしょうか。かくいう私も、子どもが就学前にはよくお世話になっていましたが、就学後は何となく足が遠のいていた一人です。今回改めてその魅力を探ろうとお邪魔してきました。

まず、「夏の寒天遊び」というイベントを見学させていただきました。館内の美術工芸室で開かれたこのイベントは、カップに入った寒天をボウルに入れ、ヘラや素手で切ったりつぶしたりしてその感触を楽しむというものでした。ひんやりした寒天の感触を味

わったり、つぶした寒天でパフェを作ってみたり、子どもたちは目を輝かせて活動に参加していました。また、親はそんなわが子のすてきな表情の写真を撮ったり、近くの席の人と子育てトークで盛り上がったりして、未就園児のいる親にとっても貴重な場であると感じました。

その後、館長に小学生以上の子どもたちの施設利用について聞きました。放課後の時間帯は小学生の利用も多く、夕方以降は体育遊戯室などを小学生が優先的に利用できるようにしているそうです。以前おまごなどで遊べた部屋は、感染防止のため道具の貸し出しが難しくなり、小学3年生〜18歳が使用できるマ

大石地区  
ほそみ  
玲子さん



ンガ部屋になっていました。今回、お話を聞く中で印象に残ったのが、「居場所」という言葉でした。友達と待ち合わせをしにくる子どもも多いですが、目的がなくても気軽に遊びに来て、遊んでいるうちに他の学校の子と友達になることもあるそうです。自由に寝転がってマンガが読めるスペースもあります。学校でもない、家でもない、もう一つの居場所としてこどもの城があることが、すごく重要なのではと気付かされました。小さい子どもの行く所なんて思わず、気軽に「こどもの城」へ行ってみませんか。



遊び心をくすぐる遊具

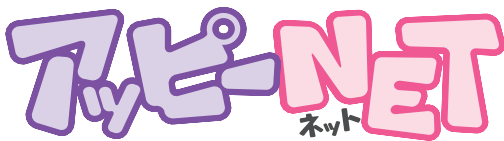


寒天を選ぶ参加者



色を合わせて楽しむ参加者

## 市民の情報交流スポット



広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873

### アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



### おいでください

- スキーのつどい 10月15日(土)17:00~18:00、プラザ22 ☎10月13日(木)までに白田☎781-6139(20:00まで) **ひと言!** スキー愛好者会員老若男女募集経験者大歓迎。
- フラダンス無料体験会 10月20日(休)①13:30~②15:00~、文化センター ☎加藤☎090-4823-5317 **ひと言!** 癒やしのハワイアンで心身共にリフレッシュしませんか。



### いきいきサークル

- 中年から始めるらくらくピアノ 毎月第2・4(火)12:30~15:40、春日記念会館 ☎月額2,500円 ☎坂口☎777-3523 **ひと言!** 中高年対象のカナつき楽譜で「すぐ弾けた!」と大好評。
- 上尾将棋同好会 毎週(出)13:00~16:30、上尾公民館 ☎月額750円 ☎秋元☎725-2297(12:00まで) **ひと言!** 初心者歓迎。頭脳活性化のため、将棋を指そう!
- フレッシュ・ヨガ 毎月2回(火)10:00~11:30、上尾公民館 ☎月額2,000円 ☎申田崎☎775-3638 **ひと言!** 体を動かして心身共にリフレッシュ、始めてみませんか。

- 健康太極拳「動禅」 毎週(火)9:30~11:30または12:30~14:30、市民体育館・大谷公民館 ☎1回500円 ☎五十嵐☎725-7328(19:00まで) **ひと言!** ゆったりとした呼吸ゆっくり動く気功を取り入れた動き。
- 草薙剣友会 毎週(火)18:00~20:30・(日)14:00~17:30、(火)かしの木特別養護学校・(日)太平中学校 ☎満5歳~中学3年生 ☎年額3,000円から(年齢によって異なります) ☎熊谷☎080-5654-1873(20:00まで) **ひと言!** 初心者大歓迎。基本重視の丁寧な指導をします。

# スポット ライト

～人・仲間～



あきいけ  
**秋池**

ゆな  
**結菜**さん  
(地頭方在住)

「幼い頃から、農作業を行うおじいちゃんたちのそばで土いじりをしていて、自然とこの道を歩んでいました」と話すのは、地頭方在住の19歳、秋池結菜さんです。

結菜さんは、県内の高校を卒業後、県農業大学校に進学し、野菜学科露地栽培専攻の1年生として、露地やビニールハウスを利用した野菜の育成技術を学んでいます。「(月)水(金)は実習、(火)木は座学で農業の基礎知識や食品について学び、(土)にも当番活動で学校に通い、毎日充実しています」と和やかな笑顔で話します。また、「実習をやってみて、より農業に取り組みたいという思いが強くなりました。自分は販売より実際に農作物を作る側の方がいいなと感じています」と語ってくれました。

秋池さんの家では、夏は梨やブドウ、秋には米、冬場は大根やホウレンソウ、春先には自宅敷地に隣接するビニールハウスで育てたキュウリやトマトなど、年間を通じてさまざまな野菜を育てています。結菜さんの祖父が、年間を通じて収入が得られるようにと考え、このような多種の野菜作りに取り組んできたそうです。育てた野菜は、近くの自動販売機やJR上尾駅西口の農産物直売所で販売しています。

## 畑の上に立っている瞬間が好き

### 将来の農園を思い描く19歳



ブドウの収穫作業を行う結菜さん

農業大学校は2年で卒業のため、卒業後の進路を考え始めている結菜さん。学校の卒業生には、自宅で就農する人が多いですが、農機具メーカーへ就職する人やさらに進学する人、新たに農地を借りて自分で耕作を始める人もいるそうです。自身も一度違う世界を経験してから自宅で就農するか、これから先生、両親と相談しながら決めていくとのことでした。「10年経つと農業人口がさらに減ってしまうので、状況はかなり変わっていくと思います。それでも、新しい野菜を他の農家と出荷時期が被らないように育てるなど工夫をこらし、何よりも、農業を継続することが一番大事だと思うので、そこはしっかりと守っていきたいです」と自分の考えを語ってくれました。

改めて農業のどのようなところにひかれたのか聞いてみると、「からっと晴れた太陽の下、畑の上に立っている瞬間が本当に好きだから」と顔をほころばせる結菜さんは、将来、農園を切り盛りする自分の姿を思い描いているようです。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は9月号です。

⇒広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



#### 今月のイチ面 マイナポイント第2弾対象のマイナンバーカード申請は9月30日まで

- マイナンバーカードの申請の方法が載っていて役立ちました。(50代)
- マイナポイントの案内は助かりました。忘れがちなのでうれしいです。(30代)

最大20,000円分のマイナポイントがもらえる、マイナポイント第2弾の申し込みは、令和5年2月28日(火)までです。希望する人は忘れずに申し込みましょう。



#### 市政ニュース 災害から命を守る

- 災害に関して身を引き締めなければならないと再認識しました。(40代)
- 普段からの備えが紹介されており、活用してみたいと思います。(60代)

災害はいつ起こるか分かりません。普段からの備えを実践し、災害に備えましょう。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。